

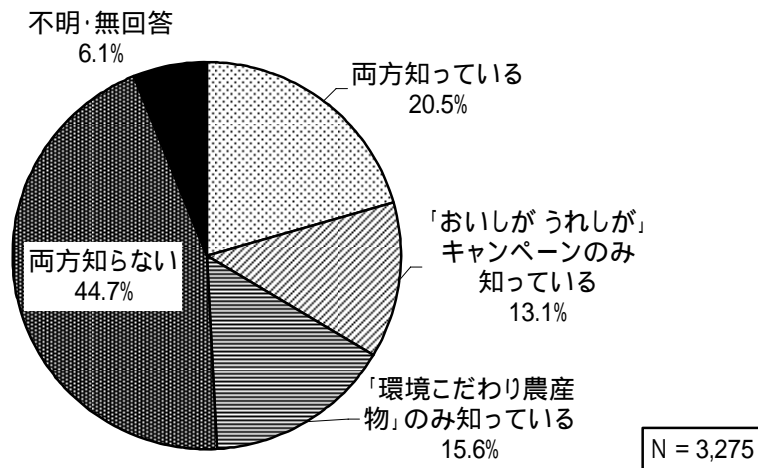
4. 「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」

(1) 「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」への認識
 「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」の認知度

問17 あなたは、「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」を知っていますか。(は1つだけ)

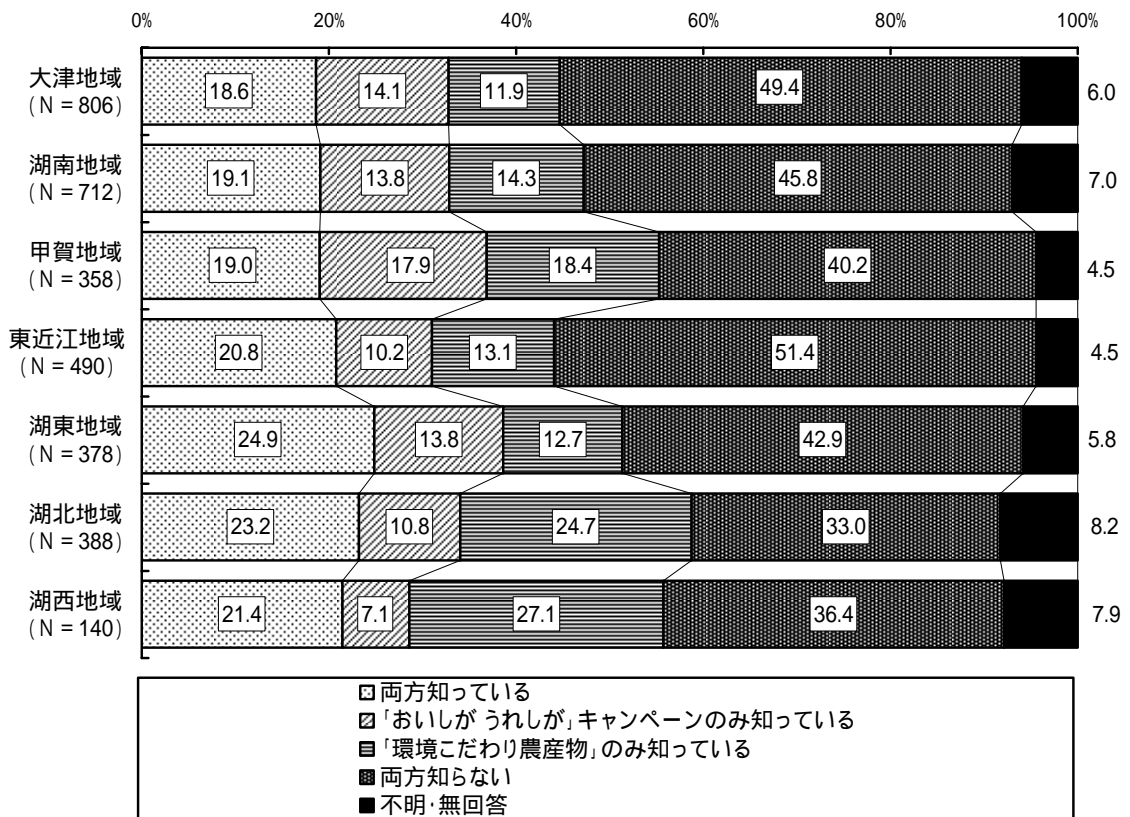
「両方知っている」は20.5%

「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」の認知度については、「両方知らない」が44.7%と最も高く、次いで「両方知っている」が20.5%、「『環境こだわり農産物』のみ知っている」が15.6%、「『おいしが うれしが』キャンペーンのみ知っている」が13.1%となっている。



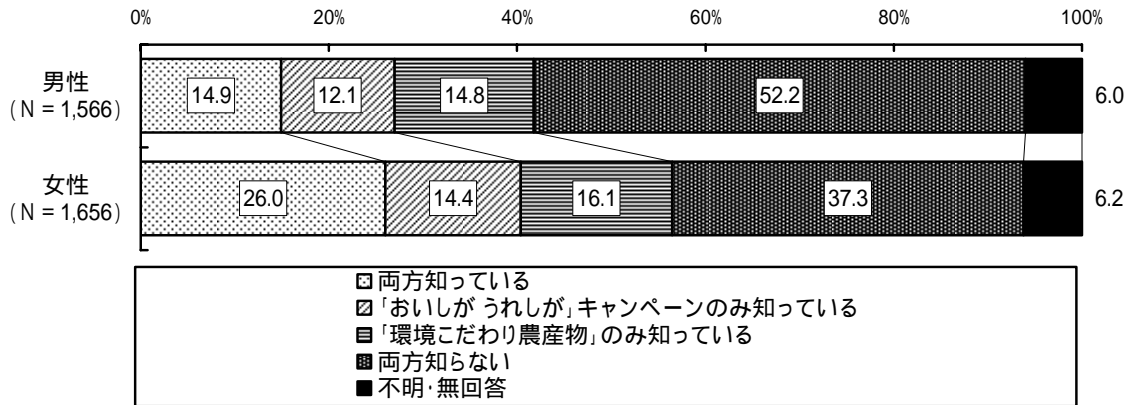
【地域別】

いずれの地域においても「両方知らない」が最も高く、東近江地域で51.4%と他の地域に比べ高い。「両方知っている」は湖東地域が24.9%と他の地域に比べ高くなっている。



【性別】

男女とも「両方知らない」が最も高いが、男性が52.2%と半数を超えている一方、女性は37.3%にとどまる。「両方知っている」は、男性(14.9%)に比べ女性(26.0%)の方が11.1ポイント高くなっている。



【性・年代別】

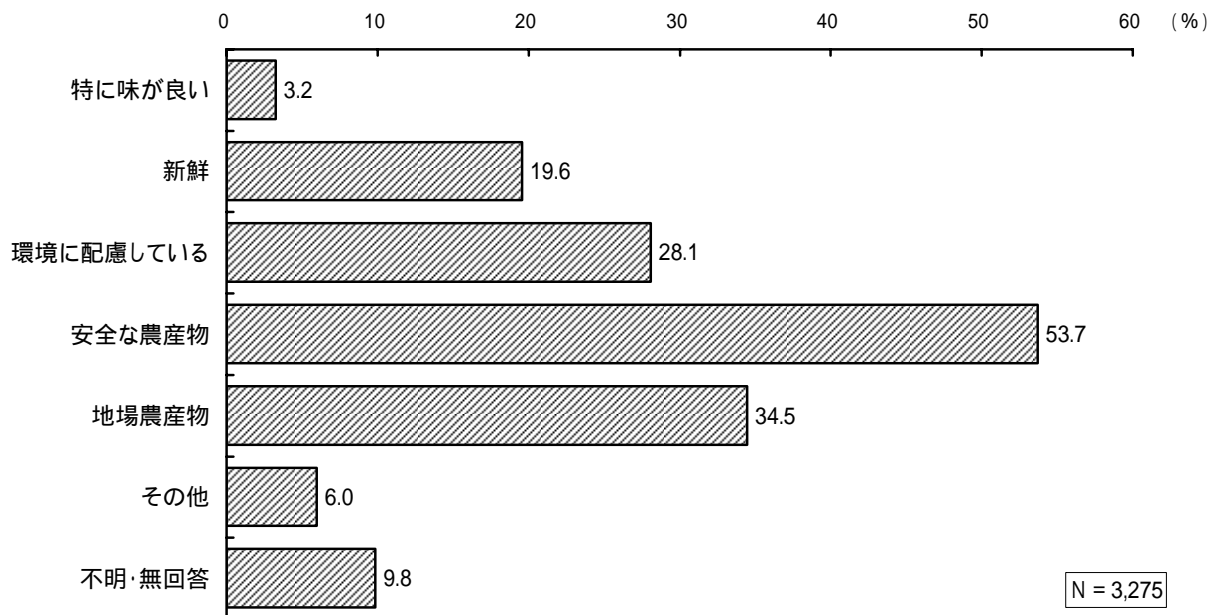
男性では、いずれの年代においても「両方知らない」が最も高く、20歳代で59.7%と他の年代に比べ高くなっている。「両方知っている」は40歳代、「『おいしがうれしが』キャンペーンのみ知っている」は30歳代、「『環境こだわり農産物』のみ知っている」は60歳代でそれぞれ高くなっている。女性では、30・40歳代で「両方知っている」が最も高く、3割を超えている。その他の年代は「両方知らない」が最も高く、20歳代で47.7%と他の年代に比べ高い。

「環境こだわり農産物」の認証マークイメージ

問 18 あなたは、「環境こだわり農産物」の認証マークから何をイメージしますか。(はいくつでも)

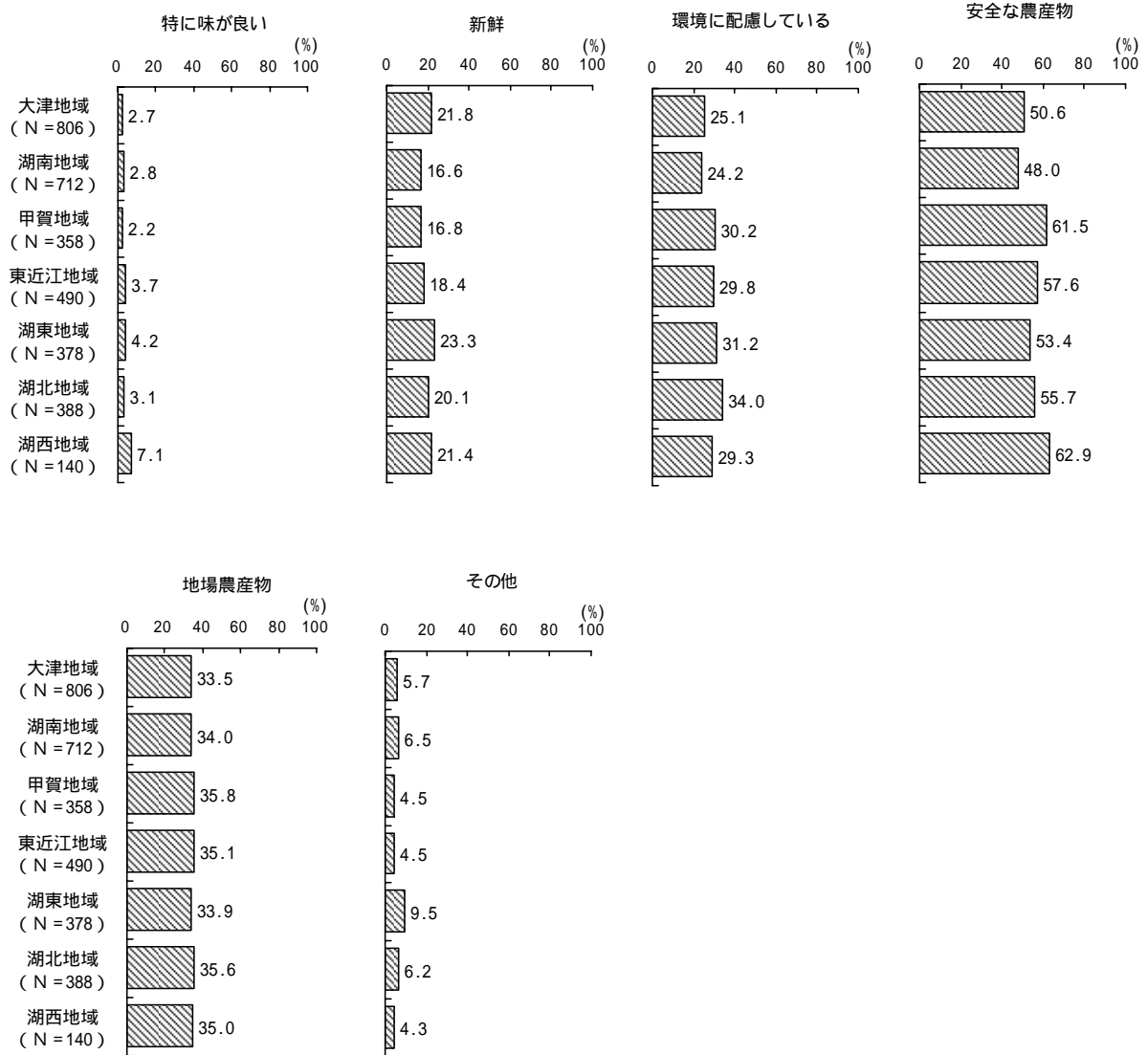
「安全な農産物」が53.7%

「環境こだわり農産物」の認証マークイメージについては、「安全な農産物」が53.7%と最も高く、以下、「地場農産物」(34.5%)、「環境に配慮している」(28.1%)などの順となっている。



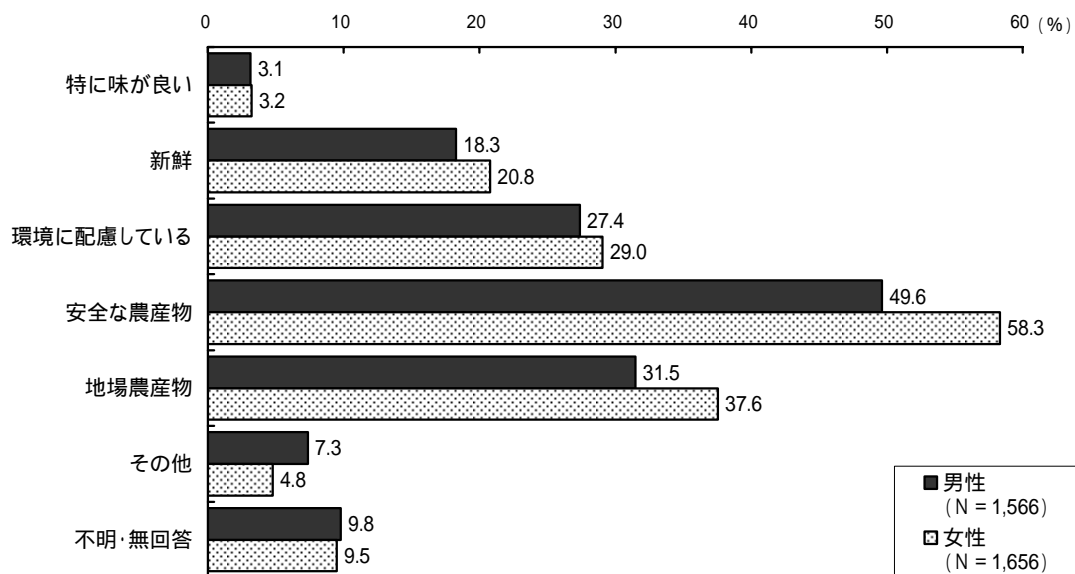
【地域別】

いずれの地域においても「安全な農産物」が最も高く、湖西地域で62.9%と他の地域に比べ高い。次いで、「地場農産物」、「環境に配慮している」の順で続いており、地域による大きな差はみられない。



【性別】

男女とも「安全な農産物」が最も高く、男性が49.6%、女性が58.3%となっており、男性に比べ女性の方が8.7ポイント高くなっている。同様に、次ぐ「地場農産物」では、男性(31.5%)に比べ女性(37.6%)の方が6.1ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男女ともいずれの年代においても「安全な農産物」が最も高くなっている。次いで、男性の20・50・60歳代では「地場農産物」が、30・40歳代では「環境に配慮している」が続いている。女性では70歳以上を除くいずれの年代も「地場農産物」が続いている。男女とも70歳以上では「新鮮」が他の年代に比べ高い傾向がみられる。

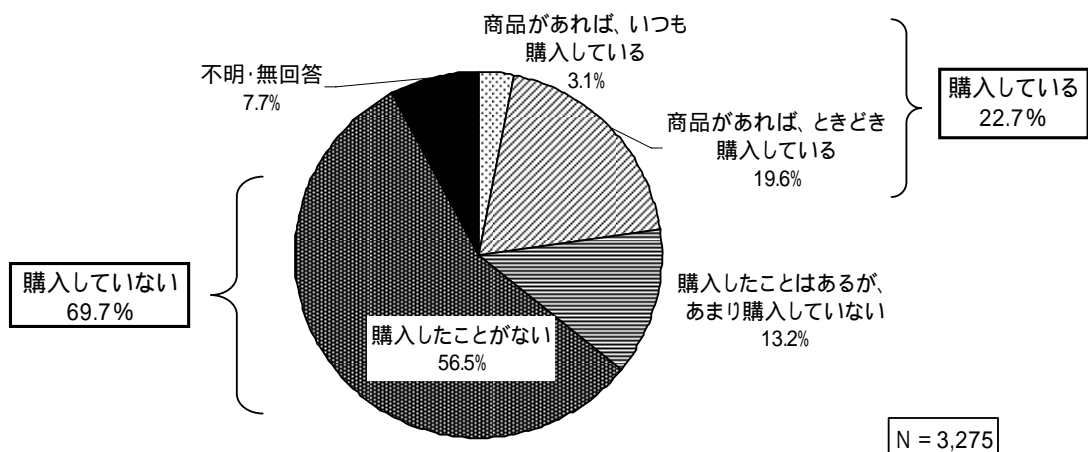
(2) 「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」との接点

「おいしが うれしが」キャンペーン商品の購入

問19 あなたは、「おいしが うれしが」キャンペーンの商品(県産農水産物やその加工品・料理など)を購入していますか。(は1つだけ)

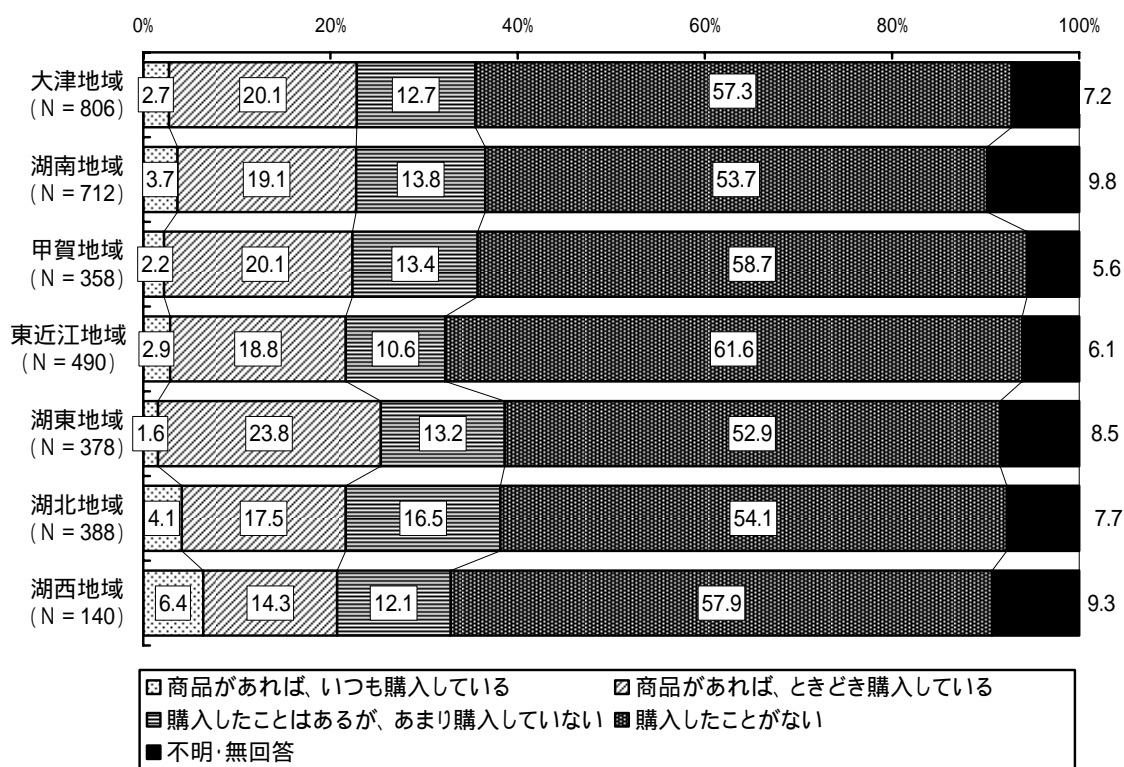
「購入している」が22.7%

「おいしが うれしが」キャンペーン商品の購入については、「購入したことがない」が56.5%と最も高く、「購入したことはあるが、あまり購入していない」(13.2%)と合計すると、69.7%が『購入していない』と回答している。『購入している』(「商品があれば、いつも購入している」と「商品があれば、ときどき購入している」の合計)は22.7%となっている。



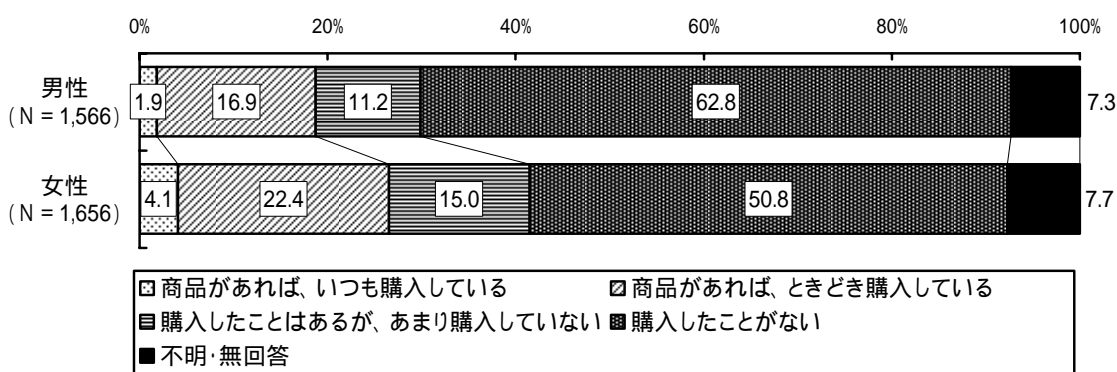
【地域別】

いずれの地域においても、「購入したことがない」が最も高く、いずれも5割を超えている。「商品があれば、ときどき購入している」は湖東地域で23.8%と他の地域に比べ高い。



【性別】

男女とも「購入したことがない」が最も高く、男性（62.8%）に比べ女性（50.8%）の方が12.0ポイント低くなっている。その他の項目についてはいずれも男性に比べ女性の方が高い。



【性・年代別】

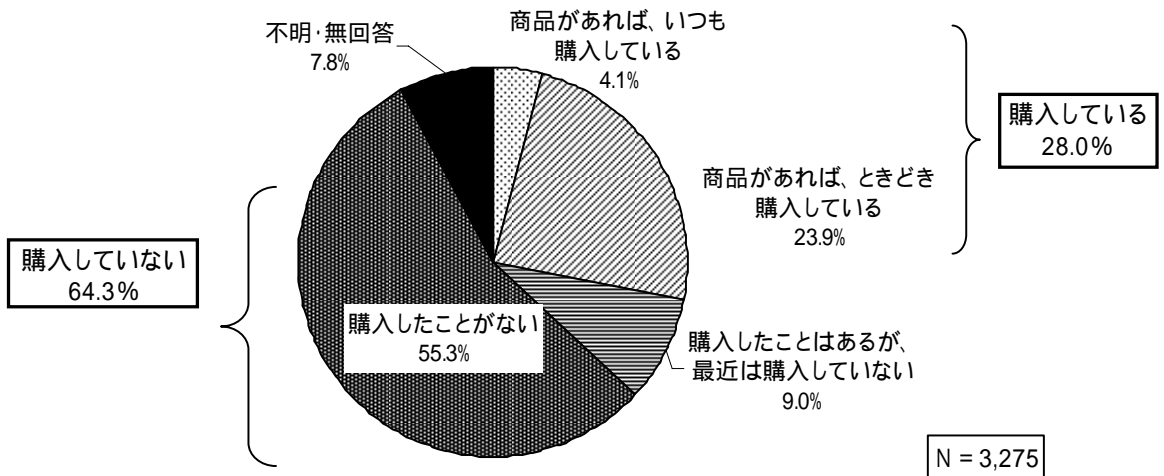
男女ともいずれの年代においても「購入したことがない」が最も高く、男性では40歳代で68.8%、女性では20歳代で63.6%と他の年代に比べ高い。「商品があれば、ときどき購入している」は男女とも60歳代で他の年代より高く、2割を超えている。

「環境こだわり農産物」の購入

問 20 あなたは、「環境こだわり農産物」を購入していますか。（ は1つだけ）

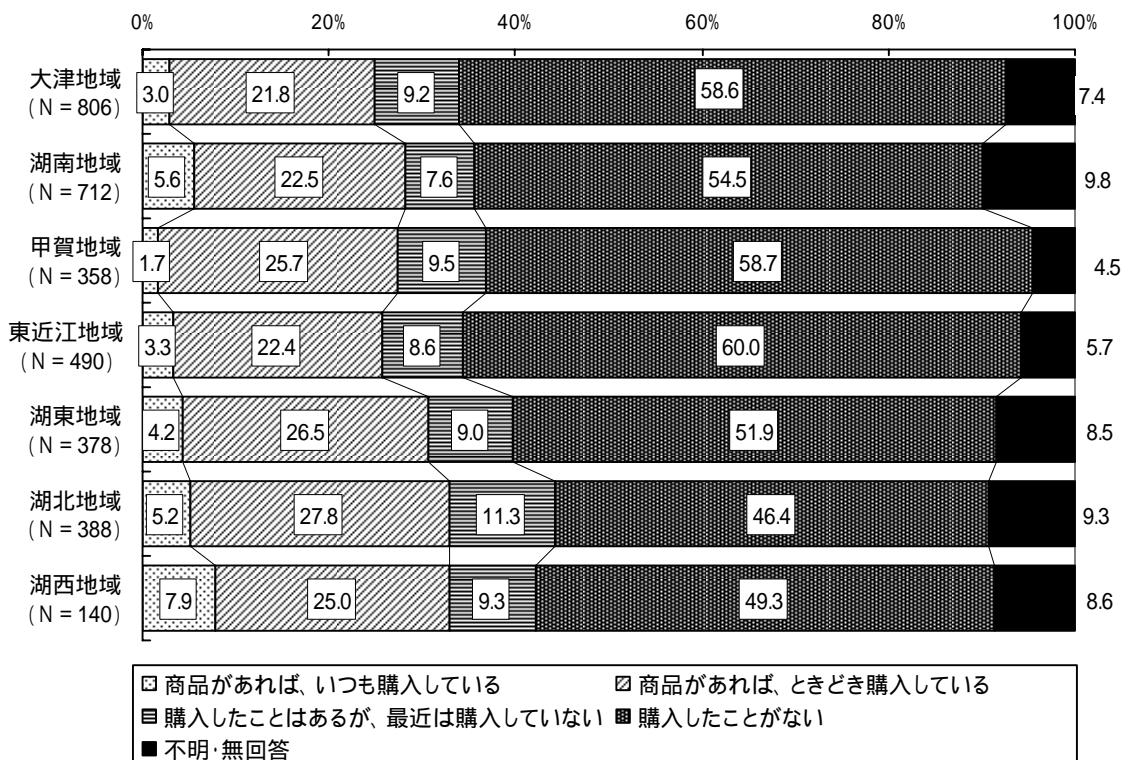
「購入している」が28.0%

「環境こだわり農産物」の購入については、「購入したことがない」が55.3%と最も高く、「購入したことはあるが、最近では購入していない」(9.0%)と合計すると、64.3%が『購入していない』と回答している。『購入している』(「商品があれば、いつも購入している」と「商品があれば、ときどき購入している」の合計)は28.0%となっている。



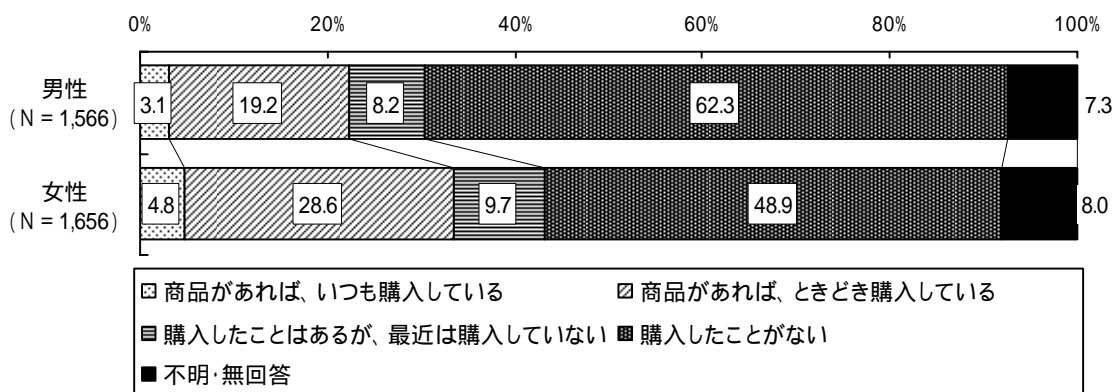
【地域別】

いずれの地域においても「購入したことがない」が最も高く、東近江地域で60.0%と他の地域に比べ高い。「商品があれば、ときどき購入している」はいずれも2割を超えており、湖北地域で27.8%と他の地域に比べ高い傾向がみられる。



【性別】

男女とも「購入したことがない」が最も高く、男性（62.3%）に比べ女性（48.9%）の方が13.4ポイント低くなっている。その他の項目では、いずれも女性の方が高い傾向がみられる。



【性・年代別】

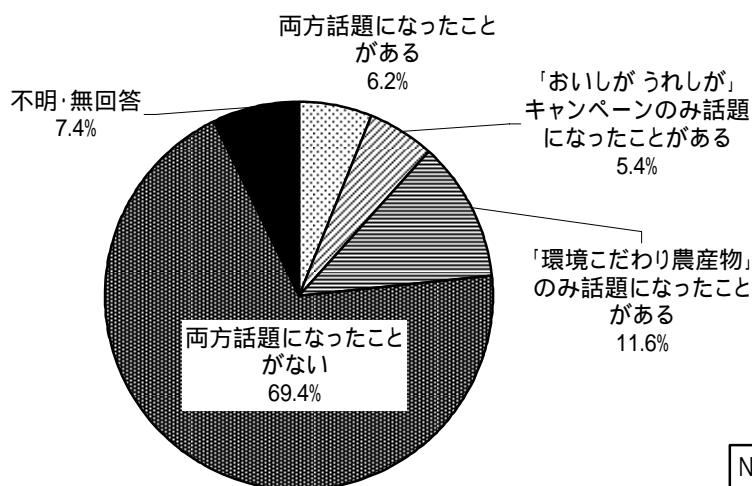
男女ともいずれの年代においても「購入したことがない」が最も高い。「商品があれば、ときどき購入している」は男性では60歳代、女性では30・40・60歳代で3割を超えており、他の年代に比べ高い傾向がみられる。

日常会話での話題の有無

問 21 あなたの日常の会話の中で、それぞれが話題になったことがありますか。（は1つだけ）

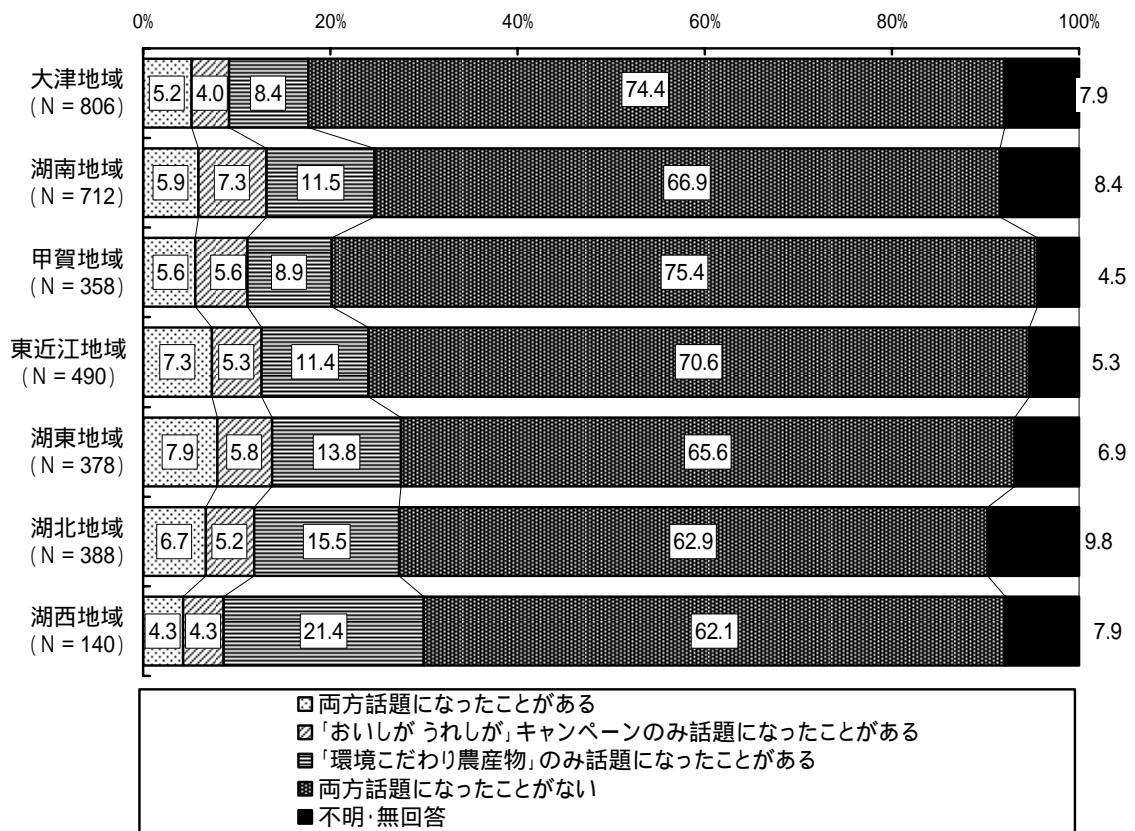
「両方話題になったことがない」が69.4%

日常会話での話題の有無については、「両方話題になったことがない」が69.4%と最も高く、次いで「『環境こだわり農産物』のみ話題になったことがある」が11.6%、「両方話題になったことがある」が6.2%となっている。



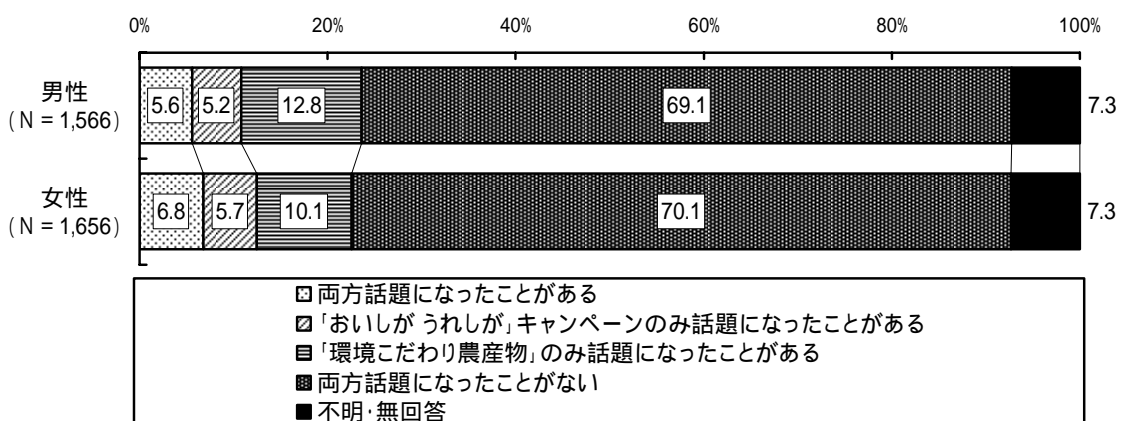
【地域別】

いずれの地域においても「両方話題になったことがない」が最も高く、甲賀地域で75.4%と他の地域に比べ高い。「『環境こだわり農産物』のみ話題になったことがある」は湖西地域で21.4%、「両方話題になったことがある」は湖東地域で7.9%とそれぞれ他の地域に比べ高い。



【性別】

男女とも「両方話題になったことがない」が最も高く、男性（69.1%）に比べ女性（70.1%）の方が1.0ポイント高くなっている。「『環境こだわり農産物』のみ話題になったことがある」では、男性（12.8%）に比べ女性（10.1%）の方が2.7ポイント低くなっている。



【性・年代別】

男女ともいずれの年代においても「両方話題になったことがない」が最も高い。「『おいしがうれしが』キャンペーンのみ話題になったことがある」では、男女とも20歳代で高く、「『環境こだわり農産物』のみ話題になったことがある」では、男女とも60歳代で他の年代に比べ高くなっている。